



私たちは花が好き。緑が好き。人が好き。

園芸福祉ふくおかネット

No.56

2022年9月号

ネット通信 花 便 り



目次

令和4年度園芸福祉体験事業について	P2
ハンギングバスケットの勉強会に参加して	P2
花壇コンテストで優秀賞 受賞	P3
新会員紹介	P4
スベリヒユ活用料理	P4
第19回通常総会報告	P5
5年目になる市役所玄関前花壇管理	P5
2022 初級園芸福祉士養成講座募集案内	P6
事務局からのお知らせ	P7

令和4年度 園芸福祉体験事業について 黒瀬 恵子

農林水産省の次世代国産花き産業確立推進事業として、花あふれるふくおか推進協議会と契約を結び、県内の特別支援学校で県産の花を活用した園芸福祉体験事業は、今年度で4年目になります。（平成27年度～30年度までは、国産花きイノベーション事業として高齢者施設や特別支援学校で福祉園芸体験事業として実施）

この事業は、私達と一緒に生産者も講師として体験講座に参加し、福祉分野での花の活用を促進することや、体験者のメンタルヘルスなどの向上が期待されています。

体験講座では、指導講師が生徒さんに分かりやすい言葉で、ゆっくりと丁寧に指導し、一つひとつ手本を示しながら作業を進めていきます。サポートが必要な生徒さんには近くの講師が個別に指導にあたりますが、生徒さん一人ひとりが作品を完成させ達成感が得られるように配慮しています。昨年も「楽しかった」「またしたい」など、嬉しい言葉を頂戴しました。出来上がった作品を満足そうに眺めて喜んでいる生徒さんを見て、私たち講師もとても幸せな気持ちになり、障がいがあってもなくても、花や緑とかかわってみんなで幸せになろうという「園芸福祉」を改めて実感する、そんな素敵な機会を与えて戴けたことに感謝でした。

今年度は、県内5校の特別支援学校で実施する予定です。また多くの生徒さんに喜んで戴けるよう、園芸福祉の実践者としてみんなで頑張りましょう。



ハンギングバスケットの勉強会に参加して 諫山 みどり

昨年の11月にアイランドシティ中央公園の園芸福祉の庭にて、園芸福祉体験で使うハンギングバスケットの勉強会がありました。試作品は持ち帰りましてベランダに飾って楽しんでおりました。習った通りの管理をしていましたが、1月頃からシクラメンが萎れてきました。

観察していたら吸水が上手くいってない様子。思いきって、粒剤肥料をパラリと撒いて、じょうろの先を土の中に差し込んで十分に水を注入。そのような事を繰り返していたら花芽も沢山つき始め、アリッサムも咲きだし、写真のようになりました。正しいやり方かどうか分かりませんが、5月上旬まで楽しむ事が出来ました。♪



一人一花スプリングフェス 2022 花壇コンテストで優秀賞!

沖本 円

毎年4月に行われていた福岡市の「福博花しるべ」が「一人一花スプリングフェス」と名称を変えて花壇コンテストが行なわれ募集要項にはコンセプトが「ピクニック」テーマは「花の楽園」と



記されていました。会場は福岡市役所西側ふれあい広場です。プロアマ問わず20団体募集とのことでした。会員の皆様にご相談して出展することが決まりました。黒瀬代表と私が担当することになり須賀さんと吉武さんがお手伝いに加わって動くことになりました。

私が昨年からアイランドシティ中央公園でフルタイムで花壇管理をしていることもあり、同じ公園で前代表の谷口さん、現代表の黒瀬さんも週2日勤務していて、毎週顔合わせが出来ていることや、園芸福祉ふくおかネットが管理しているエリア

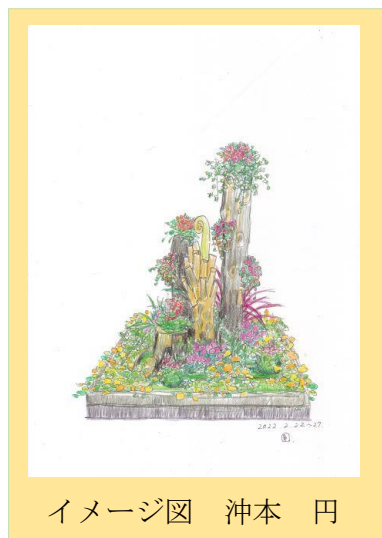
もバックヤードもあるので、人と場所に恵まれた条件の中、花壇計画を立てました。それが今年の2月ごろです。その頃、偶然にも公園内の温室に植えられていた日陰ヘゴが大きくなりすぎて頭が天井につかえたため、切り倒すことになり直径20cm高さ10mほどあったヘゴが2本撤去されました。立派なヘゴが廃材になるのが惜しくてコンテストの材料として使わせていただくことが出来ないか所長にお願いしましたら、快諾いただけたのは本当に幸運でした。

ヘゴの丸太が何本もあり、そこに植物を盛り込むならハンギングバスケットがぴったりフィットでハンギングマスターの黒瀬さんが素晴らしいバスケットを7基も作ってくださったのをはじめ、ヘゴを立てる土台作りを谷口さんが頑張って作っていただきました。基板は計画予定地にぴったりの大きさの合板を吉武さんが工務店をされているご実家から貰ってきてくださったり、乗用車だけでは運び込めなかったため、須賀さんが古賀まで行って軽トラックをレンタルしてくださいました。そんなこんなで皆さんと力を合わせて、1.2m×1.2mの小さいけれど豪華なエキゾチックガーデンが出来上がりました。沢山の出会いに恵まれて、結果も出せて、素敵な経験が出来ましたことを感謝申し上げます。

須賀 陽子

福博の街が花で彩られる「一人一花スプリングフェス2022」花壇コンテストが、4月8日～17日(9日間)福岡市役所ふれあい広場で開催されました。私達団体は優秀賞を獲得。園芸福祉ふくおかネットを多くの市民の皆さんに知っていただく良い機会になりました♪

作品タイトル「植物のマジック、エキゾチックガーデンへようこそ」。倒れると危険な為伐採されたヘゴの木、よく見ると木のとっぺんはまだ青々と生きている! ゴミとして廃棄される寸前のこの木にもう一度チャンスをと皆で色々工夫、まさにサステナブルな作品になりました。ヘゴの花言葉は「誠実、愛嬌、夢」。期間中広場には多くの市民の皆さんが訪れ、18団体の個性溢れる花園でピクニック気分を存分に楽しんでいただけたと思います♪



イメージ図 沖本 円

新会員紹介 大森 直美さん

本年3月より園芸福祉ふくおかネットの活動に参加させていただいております大森です。

私は香椎浜の近くに住んでおまして、春のある日、友人とアイランドシティ中央公園を散歩していた所、偶然、花壇の作業をされている方々をお見かけしました。色とりどりに咲き誇るお花がすばらしくて、ついお声かけした所、笑顔で「楽しいですよ、興味があればいつでも参加して下さい」と、とても気さくに対応して下さいました。訪れた人が思わず笑顔になり、幸せな気持ちになれる、そんな活動、なんてすばらしいんでしょう。かねてより福祉活動に興味がありましたので、これは私にもできるのではないだろうか、やってみたいと思った瞬間でした。

私自身、好きなお花たちに癒され、リフレッシュできるこのような場を提供して下さいました代表の黒瀬さんをはじめ園芸福祉ふくおかネットに感謝しています。それに会員の皆さんは、どなたも気さくで優しくご指導下さいますし、何より雰囲気明るいので楽しく作業をさせてもらっています。



★スベリヒユはオメガ3脂肪酸がすごい! 田中 節子



ポーチュラカそっくりのスベリヒユは黄色で小さい花を咲かせ、茎は緑から赤紫色に変化します。農薬不使用の花壇で育った栄養たっぷりのスベリヒユを我が家ではナムルにして美味しくいただきました。地中海地方ではサラダに、中国では薬草として親しまれ、山形では産直で売られていて夏はおひたしに冬は乾燥させておいたものを煮物に使うそうです。

沖縄でも食されるスベリヒユ。体にいいオメガ3脂肪酸がたくさん含まれているそうです。

★スベリヒユを食す 吉松 里美

6月末の定例作業時に、田中節子さんから「スベリヒユ、ナムルにしたら美味しかったよ」とお話しがありました。食いしん坊の私は早速挑戦しようと思い、作業後に「車椅子利用の人たちと一緒に楽しむ花壇」に植えているポーチュラカの間にも自生しているスベリヒユ摘みをしました。ポーチュラカとの違い、花芽が小さい。茎の様子が違う etc 教えて頂いてもなかなか区別がつきませんでした。田中さんや黒瀬代表は手際良く摘んでいきますが、私は一つ一つ「これスベリヒユですか？」と聞く始末。結局お二人から分けて頂き、帰宅後調理スタート。まず田中さんから教わった様に、お塩を入れた熱湯で湯がき水にさらしてアク抜き。味見をしたらほんの少しの苦味と酸味。私は大丈夫ですが、家族はどうか？と思い、卵とじにしたら野菜嫌いな主人も美味しい様子でパクパクと食べてくれました。お店に売っていない野菜を頂く幸せを感じました。他にも沢山の食べられる野草が有るとの事。詳しい先輩方に色々教わって更に挑戦したいと思っています。見るのも食するのも楽しい体験でした。



第19回通常総会報告 諫山 みどり

去る令和4年5月29日(日)「園芸福祉ふくおかネット第19回通常総会」が3年ぶりに開催されました。

場所/アイランドシティ中央公園 ワークショップルーム(ぐりんぐりん南ブロック内)

出席者/25/名(会員総数 28名)

本人出席 19名

委任状出席 6名

先ず黒瀬代表の挨拶があり、10時30分より北野事務局長より開催宣言、満場一致で選任された議長の溝口さんが書記に大森さんと吉武さんを任命し、議案の審議に入りました。議案は全て異議なく、承認・可決されました。

その他

沖本副代表より、アイランドシティ中央公園入り口と園芸福祉の庭へ通じるアーチに飾ってあるハンギングバスケットがとても評判が良く定期的に飾りたい旨提案有り。

黒瀬代表より、後日会員と協議しますと回答。

米倉幹事より、毎年海の中道海浜公園で行っていたイベントの苔玉作りは今年もあるのかとの質問。黒瀬代表より、コロナ禍で依頼が来ていないので、依頼があれば参加を検討しますと回答。

以上、全ての議案の審議を終了し11時10分に北野事務局長が閉会宣言をし、終了致しました。

追記

「これまで恒例だった総会後の交流会がまだ難しいという事で、今回はお持ち帰り用としてお弁当やお茶、お菓子が準備されました。とても美味しくいただきました」。



5年目になる市役所玄関前花壇管理 黒瀬 恵子



一般社団法人福岡市造園建設業協会と契約を結び、2018年1月から市役所玄関前花壇を管理させていただくようになって今年で5年目になります。スタッフは会員から募集し、それぞれの都合に合わせてシフトを組み、年間を通して管理しています。市役所玄関前にある3カ所の花壇は、天神を訪れる人が楽しむだけでなく蝶をはじめとする生きもののおとも考え手入れしている花壇なので、花や葉っぱが食べられてしまうこともあります。が、「花壇が手入れさ

れていてきれいですね」「花に癒されます」と、通行人の方から声を掛けていただくこともあり、私たちスタッフの励みにもなっています。多くの方に喜んでいただけるよう、そして、そのことが私たちの喜びにつながるよう、これからもみんなで管理していきましょう。

募集中!

2022 初級園芸福祉士養成講座 北野 多美子

2022 初級園芸福祉士養成講座が開催されます。福岡市や公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会より後援をいただき、園芸福祉ふくおかネットの活動に賛同と期待が込められていると感じます。

- ◆開催日 講座 令和4年11月19日(土)・20日(日)
認定試験 令和5年2月11日(土) 予定
- ◆会場 アイランドシティ中央公園・体験施設「ぐりんぐりん」内ワークショップルーム
- ◆定員 20名
- ◆申込締切 10月20日(木)
- ◆お問い合わせ・お申し込み先 園芸福祉ふくおかネット事務局
E-mail engeifukushi.fukuoka@gmail.com
FAX:092-553-8066 (北野)
TEL:090-8626-1586(黒瀬)



今回、初級園芸福祉士養成講座の受付窓口を担当するにあたり、黒瀬代表から過去の資料を頂きましたので少しご紹介します。園芸福祉ふくおかネットが開催した養成講座は過去7回あり、その内の3回は花のアドバイザー養成講座として県と共同で開催したもので、県から補助もあったため受講者が多かったようです。

受講後に園芸福祉ふくおかネットの会員になられた方も多く、当時、会員数は100名以上にもなっていました。花のアドバイザー養成講座終了後は、以前と同じように開催するのにご苦労もあったようです。

私が受講したのは、第1回目、2005年に九州がんセンターで開催されたものでした。人数も多くグループミーティングでは他業種それぞれの意見が活発に述べられていたのを覚えています。九州がんセンターが自宅から近距離なので、受講後、自分たちがつくったモデルガーデンを何回か見に行きました。

今回の講座は、コロナ禍での開催で受講日数が従来の半分、受講料も約半額というのも受講者にとって魅力的ですが、コロナ禍で疲弊している私たちの心を植物が癒してくれていること、植物が人と人をつなぐことを改めて実感できることだと思います。久々の養成講座ですが素晴らしい講座になりそうです。7年ぶりの養成講座開催が無事終了し、受講された方が園芸福祉ふくおかネットの仲間入りをして下さることを期待したいです。



事務局からのお知らせ

▶ 園芸福祉ふくおかネット定例会議

現在、新型コロナウイルス感染防止のため「あすみん」での定例会議は中止していますので、園芸福祉の庭の定例作業の後に打ち合わせなどを行っています。コロナが収束して会員の安心・安全が確保できるようになりましたら皆様にお知らせします。

▶ 「園芸福祉の庭」定例作業

- 定例作業/第2月曜日・最終日曜日
10時～12時（6月～10月は9時～11時）
- ところ/アイランドシティ中央公園
園芸福祉の庭（福岡市東区香椎照葉4丁目）
※豪雨や気象災害などが予想されるときは中止、次週に変更です。（小雨決行）
- 初級園芸福祉士養成講座の実習花壇準備をします。
10月10日(月)夏の花撤去 10月30日(日)土作り
※ 福岡市 NPO・ボランティア交流センター「あすみん」が行っているボランティア体験「はじめのイッポ」で、ボランティアの受け入れを行なっています。初めての方でも安全に楽しみながら活動出来るよう、皆さまのご協力よろしくお願い致します。

▶ 入会手続きのご案内

- 入会を希望される方は事務局（下記掲載）にご連絡下さい。その後下記の口座に年会費2,000円をお振り込み頂き、入金確認後に入会となります。
- 活動と一緒にされているお仲間やお友だちなどで、まだ園芸福祉ふくおかネットの会員でない方がいらっしゃいましたらお気軽にお誘いください。
- お振り込み先/ 西日本シティ銀行 小笹支店
店番 222 普通預金
口座番号 1025817
園芸福祉ふくおかネット 代表 黒瀬 恵子



- 11月6日(日)10:00～ 園芸福祉体験講師・勉強会
アイランドシティ中央公園・倉庫前
園芸福祉体験講師の勉強会・ハンギングバスケットを作ります。
講師を希望される方は10月10日(月)までに事務局までお申し込みください。
材料費は2,000円です。

● 園芸福祉ふくおかネット事務局 ●

〒811-1351 福岡市南区屋形原 2-40-6-1

TEL:090-5020-8758（北野）

FAX:092-553-8066

E-mail: engeifukushi.fukuoka@gmail.com

URL: <https://www.engeifukusi-fukuoka.net/>

花便り第56号 令和4年9月1日

編集・発行/園芸福祉ふくおかネット